

# NO SMOKING

ノースモッキング

## A HARUOMI HOSONO DOCUMENTARY MOVIE

細野晴臣

ヴァン・ダイク・パークス 小山田圭吾 坂本龍一 高橋幸宏 星野源 マック・デマルコ

水原希子 水原佑果 宮沢りえ(五十音順)

音楽:細野晴臣 ナレーション:星野源

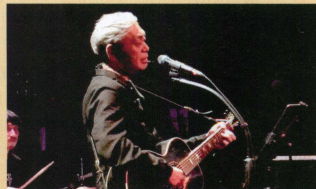
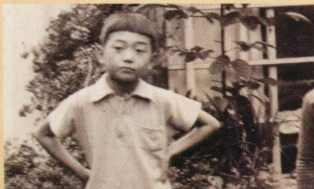
監督:佐渡岳利 プロデューサー:飯田雅裕

製作幹事:朝日新聞社 配給:日活 制作プロダクション:NHKエンタープライズ

©2019「NO SMOKING」FILM PARTNERS

hosono-50thmovie.jp

自由にふれると、心が躍る



撮影:野上真史

撮影:奥田正典

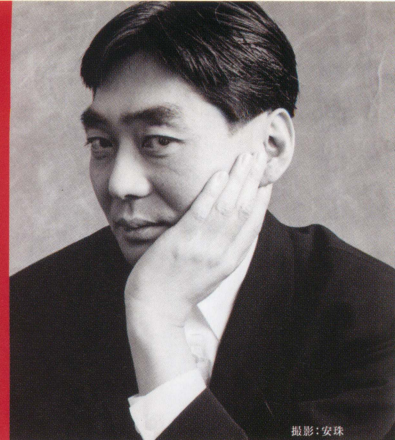
細野さんに会いにいこう。

自由にふれると、  
心が躍る



## 稀代の音楽家・細野晴臣 待望のドキュメンタリー映画 ついに完成!

「はっぴいえんど」、「Yellow Magic Orchestra」そして80年代には松田聖子、中森明菜などの楽曲を手がけ、一方でカンヌ国際映画祭パルムドール受賞作『万引き家族』のサウンドトラックで世界中から絶賛される。常に変化を繰り返し、斬新にして普遍的な音楽を創造し続けている細野晴臣。稀代の音楽家である彼の50周年を記念して制作されたのが、ドキュメンタリー映画『<sup>ノー・スモッキング</sup>NO SMOKING』だ。



撮影:安珠

### はっぴいえんどの結成秘話、YMOの爆発的なブレイク、その刺激的な変遷に迫る

音楽好きなモダンガールだった母親、英語が堪能でダンサーになりたかったという父親のもと、海外のポピュラー音楽に親しんでいた幼少期。大瀧詠一、松本隆との出会いとはっぴいえんどの結成秘話。そして「Rydeen」のヒットをきっかけにしたYMOの爆発的なブレイク。映画『銀河鉄道の夜』などから始まった劇伴作家としての側面を、記録映像と細野のインタビューとともに辿っている。常に新しいサウンドを求め、その音楽性を大きく広げてきた細野。その刺激的な変遷を再確認できる。



### 「あとはよろしく」、星野源との強い絆、幻の中華街ライブも収録

ワールドツアーのライブ、楽屋での様子の密着映像は貴重だ。10年代以降の細野の音楽活動を支えているバンドメンバーとの豊潤な演奏。リラックスした談笑の場面。ロンドン公演には高橋幸宏、小山田圭吾が参加したほか、坂本龍一も飛び入りで出演しており、約5年ぶりに揃ったYMOメンバーによる演奏も収録。若い世代への影響も大きい。ナレーションを担当しているのは星野源。以前から細野の音楽に影響を受けていることを公言している星野。本作には星野のラジオ番組に細野が出演したときの仲睦まじい様子や2人の共演が実現した横浜・中華街でのライブ「細野晴臣 A Night in Chinatown」の映像も収められており、強いつながりを実感できる。



撮影:野上真宏

### お笑い大好き、自由に軽やか、少し照れ屋

全編を通し、細野の人間的な魅力がたっぷりと感じられる。コメディやお笑いが好きで、この映画のなかでも茶目気たっぷりの表情を見せている(タバコが吸える場所を探してウロウロしたり、YMOのメンバーや水原希子と一緒に「火星歩行」を披露したり)。日本の音楽史を代表するミュージシャンでありながら、どこまでも軽やかで、いつまでも自由、そして少し照れ屋。そんな佇まいこそが細野の魅力であり、彼の本質なのだと思う。



撮影:鈴木正士

主な楽曲リスト

- 「風をあつめて」
- 「相合傘」
- 「恋は桃色」
- 「ろっか・ばい・まい・べいびい」
- 「テクノポリス」
- 「Rydeen」
- 「君に、胸キュン。」

「楽しいことがやりたい、音楽好きがいてくれれば大丈夫」



撮影:三浦賢治



50周年イベントで細野さんに会いに行こう

詳細は⇒[hosonoharuomi.jp](http://hosonoharuomi.jp)

■NEW ALBUM | 『HOCHONO HOUSE』発売中

■展覧会 | 「細野観光1969-2019」10/4-11/4@六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー・スカイギャラリー(六本木ヒルズ森タワー52F)

■コンサート | 「50周年記念特別公演」11/30(土)、「イエローマジックショー-3」12/1(日)

■COMPILATION CD | 『HOSONO HARUOMI compiled by HOSHINO GEN』『HOSONO HARUOMI compiled by OYAMADA KEIGO』(発売中)

# 11月1日(金)全国公開